

2025WORLD ROWING UNDER23 CHAMPIONSHIPS REPORT 1 (7/16,17,18)

7月16日（水）

U23世界選手権日本代表チームは、福井県美浜での国内最終合宿を終え、いよいよ戦いの地、ポズナン（ポーランド）に向け、選手5名・スタッフ4名の計9名のU23世界選手権日本代表選手団が成田空港から出発しました。選手団は22:50定刻通りのLO080便に乗り込み、ワルシャワ・シヨパン空港経由でポズナン空港に向け飛び立ちました。

ご声援よろしくお願ひ致します！！



後列左から、BM2x川上拓海選手（早稲田大学）、BM1x永坂日鼓選手（東レ滋賀）、BM2x石井大和選手（日本大学）
前列左からBW2x清水空選手（関西電力）、BW2x浅井奏音選手（新貞山RC）

7月17日（木）



現地時間5:40頃にワルシャワ・シヨパン空港に到着。機内からタラップに一步踏み出すと、ポーランドの広大な平原が眼前に広がっておりました。



気温16度、小雨が降る中、宿泊先最寄りのシャトルバス停留所に到着し、手分けして荷物を運ぶU23日本代表選手団。約20時間に及ぶ移動が完了しました。

7月18日(金)

シャトルバスの動き出し初日であったこともあり、早めの行動でバス停に集合しバスを待つ。9:00丁度にバスが停留所に到着・出発し、無事会場入り。フィリップ社ともすぐに出会い艇とオールをスムーズに受け取り、セッティングを開始しました。



コースオープン前からシャトルバスを運行してくださるOCIに感謝です。一般のバスに交じりホテル名を表記して分かるようにしております。



シャトルバスを降り会場に向かいます。



艇とオールを無事受け取りセッティングを開始しました。



ウマが足りない時は仮設アームとスーリーを使って工夫しました



セッティングを終え、水上に繰り出すBM2xクルー。



水上トレーニングを開始したBM1x永坂選手(東レ滋賀)。



←快調に水上を走るBW2xクルー。写真左から浅井選手(新貞山RC)、S清水選手(関西電力)

夕食時のチームミーティングの様子。選手が自分たちでスケジュールを決めていきます。



夕方の練習に向かうバスは、交通渋滞と重なり午前中の倍の時間がかかりました。来週の同じ曜日にもレースはあるので注意が必要です。

明日は早朝にトレーニングに行くスケジュールを話し合って決めました。